

季刊誌

vol. 40

2023. 11

Contents

医療連携会	P1
秋祭り	P2
国際福祉機器展	P3
福祉新聞フォーラム	P4
BLS研修 むすびプロジェクト	P5
行事食	P6



北海道・苫小牧



医療法人社団 巨樹の会

赤羽リハビリテーション病院

第6回カマチグループ医療連携会



2023年8月30日(水)に帝国ホテルにて4年ぶりに第6回カマチグループ医療連携会(東京・埼玉)が開催されました。

普段からお世話になっている近隣の医療機関や施設、事業所の方をお招きし日ごろの感謝をお伝えさせていただきました。

第1部ではグループより、実績報告や現在進行している「むすびプロジェクト」の症例報告などを行わせていただきました。

第2部では、懇親会にて歓談を行い、交流を深める場となり、さらに交流を深めることができました。

今後とも、地域の連携を深めながらよりよい医療を患者さまに提供していけるようにグループ一丸となって取り組んでまいります。



令和5年9月28日(木)・29日(金)に秋祭りを4年ぶりに開催しました!!!

感染対策の点で各階ごとに2日間に分けての開催となりました。お祭りに因んだクイズ大会から始まり、お神輿の奉納、盆踊り、ヨーヨーすくいを行いました。東京音頭、炭坑節を一緒に踊ったり、歌ったりしている患者さまが多く見受けられ、大変盛り上がりました。

今後も、皆さんに楽しんでいただける催し物を計画していきたいと思っております。





2023年9月27日(水)~29日(金)に東京ビックサイトに国際福祉機器展が行われました。最新の福祉機器や生活を助けてくれる道具の展示や販売などもしています。

実際に多くのものに見て触れることができるため毎年楽しみにしています。

一般の方々も、入場料無料で入ることができるため気になった方は是非来年に行ってみてください。

第8回 福祉新聞 フォーラム



2023年9月27日(水)~29日(金)に東京ビックサイトに第8回福祉新聞フォーラムが開催されました。

今回27日に「シーティングでADLが変わる!」という内容で講演をさせていただきました。大きな会場での発表は初めてであったため大変緊張しながらではありましたが90分間お話をさせていただきました。

シーティングとは椅子や車椅子を個人の体の状態に合わせて調整をし、生活を支えることを指します。実際に生活されており、長時間車椅子の上で過ごす方には特に必要なこととなります。

当院では、個人に合わせて車椅子を準備し、その方の目的に合わせて都度調整をさせていただいています。

退院時に当院で使用していた車椅子で在宅に繋げていくことも可能ですので一度ご相談いただければと思います。





BLS 研修

● BLS : Basic Life Support (1次救命処置)

9月に看護師、ケアワーカー、リハビリスタッフ合同でのBLS研修を行いました。

回復期の病院では、急性期と比べると患者さまが急変することは少ないですが、病院ではいついかなる時でも急変する場面に遭遇すると思われます。その場面にしっかりと行動が行えるように、このような研修を医療チーム合同で研修をすることができ、良い学びの時となりました。



行事食

季節を感じられるよう月一回、行事食の提供を行っています。



◆ 8月行事食献立

- 冷やしぶっかけうどん
- 茄子のそぼろあんかけ
- スイカ

8月



◆ 9月行事食献立

- お赤飯、清まし汁
- 天ぷら3種
- きのこの白和え
- 栗ようかん

9月



◆ 10月行事食献立

- きのこごはん
- けんちん汁
- 銀鮭の塩焼き
- かぶと柿のマリネ
- りんごとはちみつのゼリー

10月

むすびプロジェクト

「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者様が、退院後もその人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。今回はその取り組みのひとつをご紹介します。

第1回 むすびプロジェクト研修会

地域障害者職業センターについて

R5年6月12日、原宿リハビリテーション病院にて第1回むすびプロジェクト研修会が開催されました。講師に東京障害者職業センターの佐川兼治氏をお招きし、総勢400名強のグループ病院職員が集い復職就労支援に関する知識を深めました。

参加職種も多岐に渡り、注目度の高さを実感。【内訳】リハビリ科55%、看護部23%、連携室14%、事務部3%、栄養科2%、薬剤科2%、医局1%

決して単一職種では解決できない就労支援。多角的な視点で取り組むことの大切さをあらためて学びました。



佐川兼治氏
東京障害者職業センター
主幹障害者カウンセラー



▲ 都内の職員が一堂に会し、グループワークを行いました。



▲ 都外の職員はZoomで参加しました



カマチグループ
つながるチカラ
学校法人
巨樹の会

未来の健康を
守るのは、
私だ。

看護学科
SCHOOL OF NURSING
理学療法学科
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY
作業療法学科
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY



健康な未来を
令和健康科学大学
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号
TEL 092-607-6701 (代表) FAX 092-607-6740
HP: <https://www.rhs-u.ac.jp/>
入試・広報専用 TEL 0800-888-0053



所沢明生病院と狭山中央病院が合併し、
2023年11月25日 新規開院

病床数
221床



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
所沢美原総合病院

〒359-0045
埼玉県所沢市美原町2-2934-3
TEL:04-2997-8199

■ 所沢美原総合病院HP <https://tmgh.jp/>



公共交通機関等利用のお願い

当院は来院の皆様全員に提供できる駐車スペースを十分に持ち合わせておりません。誠に申し訳ございませんが、公共交通機関・タクシー等のご利用をお願い致します。また、お車でお越しの際は指定駐車場をご利用いただき、路上駐車などされない様お願い致します。何卒、ご理解とご協力の程よろしく願いいたします。

▶ 徒歩ルート

本蓮沼駅 A1・A3 出口を出て西が丘サッカー場方面に徒歩で直進約 6 分

▶ バス(国際興業バス)ルート

赤羽駅西口 4 番乗り場「池袋」行・「日大病院」行・「大和町」行に乗車→「HPSC 北門」下車 徒歩約 3 分



医療法人社団 巨樹の会

赤羽リハビリテーション病院

〒115-0055 東京都北区赤羽西6丁目37番12号 TEL: 03-5993-5777 / FAX: 03-5993-5778
E-mail: info@akabane-rh.jp